

2021 October

Vol.78

# 広島西医療センターNEWS

発行所:独立行政法人 国立病院機構 広島西医療センター <https://hiroshimanishi.hosp.go.jp/>  
〒739-0696 広島県大竹市玖波4丁目1番1号 TEL.0827-57-7151(代)



瑠璃光寺とキャンドル

## ■ CONTENTS ■

■ 新任医師紹介……………	2	■ 患者図書室から……………	10
■ 診療科紹介【脳神経内科】……………	3	■ 栄養士のつぶやき④……………	11
■ コメディカル紹介【リハビリテーション科】……………	5	■ 地域医療連携室実績報告……………	11
■ オンライン資格確認について……………	7	■ 外来診療担当医表……………	12
■ ひこばえ通信 Vol.5……………	9		

## 病院理念「患者さんと共に」

### ■ 基本方針

1. 患者さんの意思の尊重と信頼関係の確立
2. 地域に密着した良質で安全な医療の提供
3. 予防医療への貢献
4. 医療の質の向上のための研鑽
5. 経営基盤の確立

### ■ 「患者の権利」宣言

1. 個人の尊厳の権利
2. 良質な医療を平等に受ける権利
3. 自分の受けている医療について知る権利
4. 自分の意見を表明し、自己決定する権利
5. 個人のプライバシーが守られる権利



公認キャラクター  
「にっしーくん」

# 新任医師紹介

当院に着任になった医師から、ご挨拶申し上げます。

診療部長

## 安本博晃

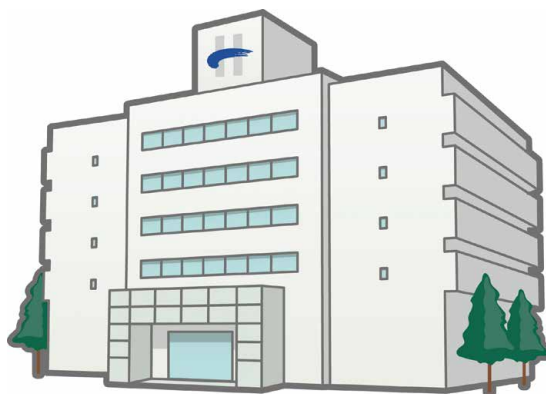
- 専門医等の資格：  
泌尿器科専門医、指導医  
がん治療認定医、  
泌尿器腹腔鏡技術認定医  
泌尿器ロボット支援手術プロクター  
(前立腺・腎・膀胱)
- 出身地：広島県
- 出身高校：広島大学附属高等学校
- 出身大学：広島大学
- 趣味：映画鑑賞
- 自己PR：  
一人一人の患者さんにとってよりよい医療とは何かを常に意識し、考えながら診療を行い、地域の皆さんに貢献できるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願いたします。



泌尿器科医長

## 永松弘孝

- 専門医等の資格：  
泌尿器科専門医、指導医
- 出身地：兵庫県神戸市
- 出身高校：六甲高等学校
- 出身大学：広島大学
- 趣味：旅行、マラソン
- 自己PR：  
平成15年卒業の永松と申します。  
前任地は誰も知らないと思いますが、大分県中津市にいました。唐揚げが有名なようです。5年半ぶりに広島に返ってきました。よろしくお願いたします。



# 新任看護師紹介

当院に着任になった副看護部長から、ご挨拶申し上げます。

看護部副看護部長

## 神農祐子

- 出身地：広島県
- 趣味：旅行
- 自己PR：  
呉医療センターから転勤してまいりました。  
広島西医療センターの一員として、日々頑張りたいと思います。  
どうぞよろしくお願いたします。



## 脳神経内科 紹介

脳神経内科 渡 邊 千 種

脳神経内科は、脳、脊髄、末梢神経、筋肉の病気を専門とする診療科です。

一般的に多い病気は、頭痛、脳血管障害、認知症、てんかん、末梢神経障害などです。また、神経疾患では、根治療法の確立していない難病も多くあります。

神経疾患の診療で地域医療の一助となれるよう今後とも努めてまいります。

今回は、当科で取り組んでいる難病医療と認知症診療についてご紹介いたします。

### 【神経難病医療への取り組み】

難病とは、病気の原因が明らかでなく、治療方法が確立していない希な疾病で、長期の療養を必要とする、とされています。その中で、患者数が概ね人口の0.1%未満で客観的な診断基準が確立している疾患を指定難病として医療費助成の対象とされています。具体的には、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、パーキンソン病、進行性核上性麻痺、皮質基底核変性症、多系統萎縮症、多発性硬化症、重症筋無力症、筋ジストロフィーなどです。

当科では2005年の当センター開設時から、筋萎縮性側索硬化症、筋ジストロフィー、パーキンソン病と類縁疾患、脊髄小脳変性症などの患者さんに医療を提供してきました。

### ○レスパイト入院

神経難病の患者さんは、胃ろうや気管切開、人工呼吸器の使用など医療依存度が高い患者さんが少なくありません。医療依存度、介護依存度の高い患者さんの在宅療養においては、介護者の身体的負担、精神的負担の軽減を支援していくことが大切です。最近では、訪問看護、訪問介護などのサービスは充実してきましたが、特に医療依存度の高い患者さんにはレスパイト入院をお勧めしています。理由は、①介護者の負担軽減、②在宅療養が破綻したとき入院がスムーズにできる、③外出する機会になる、などです。また、近年の甚大災害が頻発する状況を考えてみると、自宅から避難せざるを得ない場合もあり得ます。移動は大変ですが、災害避難時の練習と考えることもできます。広島県では2018年から在宅難病患者一時入院事業を開始し医療依存度の高い患者さんのレスパイト入院の支援をしています。

お問合せなどありましたら、当院地域連携室へご連絡いただければと思います。

### ○パーキンソン病のリハビリ入院

パーキンソン病とは、手足が振るえる、動作がゆっくりとなる、筋肉が硬くなる、バランスが悪く転びやすくなる、を主な症状とする病気です。運動症状で気付かれますが、発症時には全例に非運動症状が認められます。非運動症状とは、便秘や頻尿、発汗、疲れやすい、嗅覚の低下、起立性低血圧、うつ気分、意欲が低下する、などです。治療は、新しい薬やデバイス補助療法が使用可能となり、患者さんに応じた治療の選択肢が広がっています。また、リハビリテーションの効果も注目されています。リハビリテーションを毎日行うことで、発症から長く経過しても、移動、食事、入浴などの日常生活動作で介助を必要とすることが少なくなると期待されています。日中に横にならないだけでも、薬の効果がよくあられ、薬が効いている時間が伸びると言われています。とはいえ、独りで運動を続けるのは簡単ではありません。そこで、リハビリ入院を行っています。一定期間入院し、理学療法士など多職種で協力し問題を解決し良い状態を維持できるよう支援しています。

## ○ 難病相談

難病の患者さんは、病気のこと、生活のこと、様々な不安・心配事を抱えていることがあります。また、昨年からのコロナ禍で受診やリハビリを控えていた患者さんも多いと思われます。このような在宅の難病患者さんの不安・心配事を少しでも解消し安心して療養してもらうため、7月に難病電話相談を行いました。今後も定期的に行う予定で、次回は2022年2～3月に予定しています。病気について聞きたいこと、治療や薬について知りたいこと、リハビリの方法や生活での工夫、社会資源の利用方法など、脳神経内科医師、看護師、理学療法士、薬剤師などがお答えします。HPでもご相談を受け付けていますので、ぜひお気軽にご利用ください。

## 【認知症への取り組み】

当科は、大竹病院の時から外来診療の中で軽度認知障害を中心に診療を行っていましたが、2005年に現センターになり、持続的に認知症の患者さんの診療を行っています。認知症は早くみつけて早く対応することが大切です。身近な方が、同じことばかり聞く、置き忘れがめだつ、料理や買い物をしなくなった、以前はあった興味や関心がなくなったといった症状があるときには一度ご相談ください。

もの忘れ外来では、問診（ご本人、できればご家族）、診察、血液検査、心理検査、画像検査を行います。病気の診断、重症度の内容や程度を評価して薬物治療、非薬物治療、対応など相談していきます。5分の問診と画像検査だけで診断できることは例外ですので、時間がかかることにご理解いただければと思います。

また、家庭での様子、気になることを診察前に問診表に記載いただくことは大変参考になります。

## ○ 臨床治験

当科では、当センター開設前から臨床治験を行っており、アルツハイマー型認知症とレビー小体型認知症の承認薬の全ての臨床治験に参加してきました。今年6月に米国食品医薬品局（FDA）から条件付きで承認された「アデュカヌマブ」の治験も継続中です。（募集は終了しております）これからも有効で安全な治療薬を患者さんへ届けられるよう、また治験に参加いただいた患者さんが安心かつ快適に過ごせるよう努めてまいります。認知症の新しい治療に興味がありましたら、治験管理室か脳神経内科までご連絡ください。



## コメディカル紹介

## リハビリテーション科

リハビリテーション科 作業療法士長 長谷 宏 明

## 【リハビリテーション科の概要】

リハビリテーション科は、永田リハビリテーション科医長のもと、理学療法士14名、作業療法士8名、言語聴覚士4名、リハビリ助手3名の充実した体制で、病院機能に対応したリハビリテーションを提供しています。

当科の今年度の目標は、「患者さんにより安全で、より質の高いリハビリを提供する！」です。患者さんの満足度や医療安全、感染対策、業務プロセス、個々のスキルアップの視点から業務を振り返り、ワンステップ上のリハビリテーション科を目指しています。



## 【当科のリハビリテーションの特長】

## ○急性期リハビリテーション

当科で実施件数が多いのは、運動器疾患です。肩関節疾患の処方が多く、R2年度も入院のみで100件を超えました。特に肩腱板損傷術後について、充実した後療法を提供しており、今後もアウトカムの蓄積、プロトコルの見直しをすすめたいと考えています。

また、近年、「がんのリハビリテーション」への注目が高まっており、当科でも血液がん（白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫）への介入が増えています。理学療法による運動療法が一般的ですが、当科では作業療法も介入し、認知機能の他、多角的な評価をすすめています。その他、外科術後の離床訓練や糖尿病患者の運動指導にも力を入れています。

## ○重症心身障害、神経筋疾患のリハビリテーション

残存機能の維持や合併症予防、代償手段の獲得を支援しています。理学療法では、IPV<sup>®</sup>やカフアシスト<sup>®</sup>などの機械を用いた専門的な呼吸リハビリテーションを行い、呼吸機能の悪化を予防しています。また、オーダーメイド車いすや座位保持装置の導入、調整にも力を入れています。

作業療法による意思伝達装置や操作スイッチの導入、言語聴覚士による摂食機能療法も重要な役割を果たしています。利用者の方々が主体的な生活を行えるよう、多職種でアイデアを出してサポートを行っています。

### ○発達障害のリハビリテーション

「体を使った遊びがぎこちない」「手足が不器用」「言葉がうまく出てこない」お子さんに対して、個々に適した遊びや言語療法を通じ、発達や人との関わりを促しています。同時に、ご家族や学校に対して、サポートに必要な情報提供、連携をすすめています。

### 【新たな取り組み】

#### ーパーキンソン病ブラッシュアップ・リハビリテーション入院（ブラリハ）ー

パーキンソン病は、体がこわばる、動きにくい、話しにくいなどの症状がすすむ病気ですが、近年、薬物療法にくわえリハビリテーションを行うことで、長期の生活維持が可能といわれています。中でも、短期入院での「身体機能の磨き直し＝ブラッシュアップ」が推奨されています。ブラッシュアップ・リハビリテーション入院（当科の通称：ブラリハ）に対応できるよう、研鑽をすすめています。

#### <ブラリハのイメージ>

○理学療法を中心に、1日60-90分のリハビリを行います（土日・祝日は自主練習となります）。

○以下のリハビリメニューから、患者さんにあった内容を選択し、提供しています。

理学療法（PT）：ストレッチ、姿勢・バランス筋力改善、歩行練習、セルフエクササイズの指導

作業療法（OT）：身の回り動作、注意機能の強化、住環境にかかる助言

言語聴覚療法（ST）：摂食機能の評価、発声・構音練習



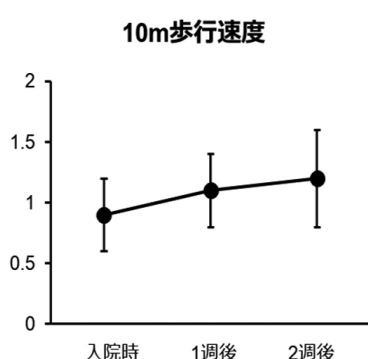
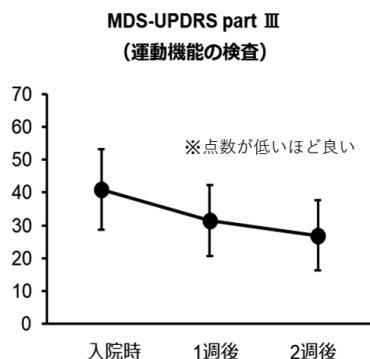
#### OLSVT (Lee Silverman Voice Treatment) ® BIG

担当療法士によっては、LSVT®BIG の実施があります。LSVT®BIG はパーキンソン病に特化した運動療法プログラムです。プログラムを提供できるセラピストになるには、認定講習の修了が必要です。

#### <当科の治療成績>

リハビリテーション効果について十分検証し、エビデンスに基づいた治療を提供することが重要です。

当科での効果については、毎年のように学会や学術誌で報告を行っています。



背すじも伸びて  
前が見えやすく！

今後も、「患者さんとともに」しっかり歩んでいけるリハビリテーション科を目指して、頑張っていきます！

# オンライン資格確認について

企画課 経営企画室長 樋口 達也

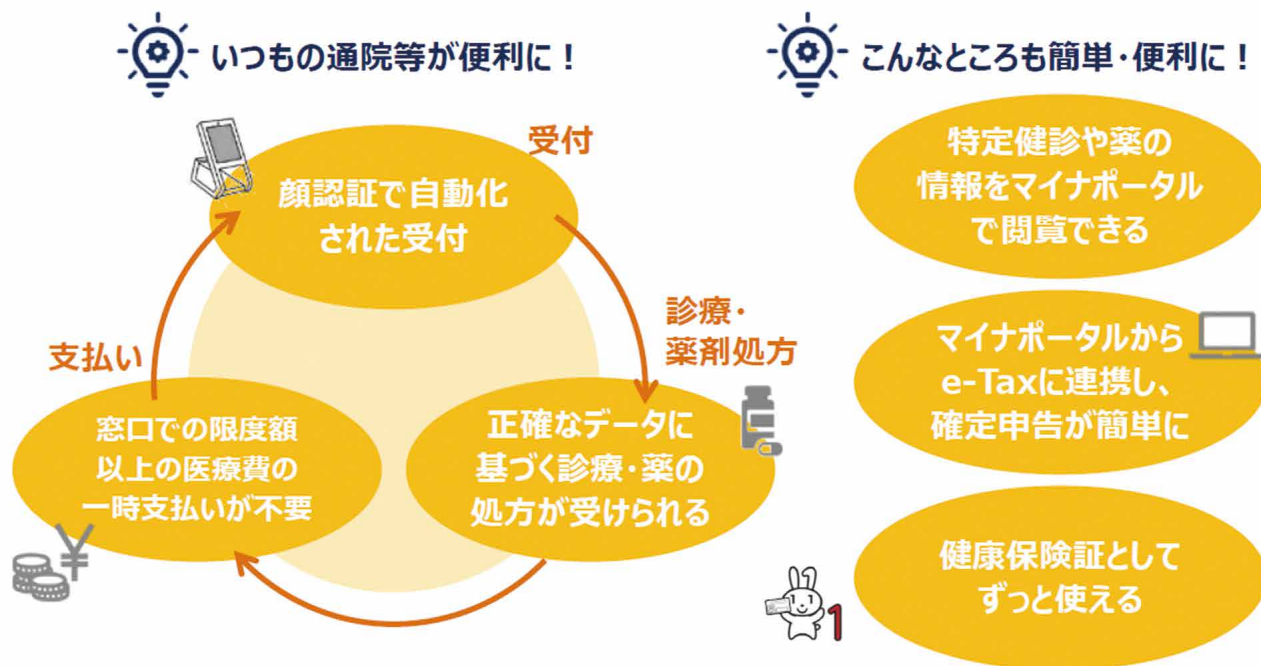
各医療機関・薬局において、令和3年10月下旬から「マイナンバーカード」を使ったオンライン資格確認の本格運用を行う予定となっています（当院も本格運用に向け準備中です）。マイナンバーカードをお持ちの方は、窓口でスタッフに保険証をご提示いただくなくても、マイナンバーカードで保険の資格確認がスムーズにできるようになります。

まずオンライン資格確認を利用するためにはマイナンバーカードの申請が必要です。マイナンバーカードをお持ちでない方は、郵送のほかパソコンやスマホから申請することができます。

詳しくは、こちらのページをご参照ください。

<https://www.kojinbango-card.go.jp/kofushinse/>

通院においても、その他の場面でも  
マイナンバーカードの健康保険証利用で便利になります



## 1 オンライン資格確認とは

オンライン資格確認とは、医療機関や薬局で、マイナンバーカードを利用して保険資格の確認ができる仕組みです。従来のように保険証を預かり、オペレータがシステムに入力するのではなく、患者さん自身が専用のカードリーダーにカードをかざすことにより、保険資格の確認ができます。同時に来院しているのが被保険者本人で間違いがないかを確認し、不正使用が行われない仕組みです。

## 2 オンライン資格確認のメリットは？

厚生労働省では、オンライン資格確認を導入することにより以下のようなメリットがあるととしています。

### ①「資格過誤によるレセプト返戻の作業削減」

通常、保険医療機関が提出したレセプトは、支払機関である「支払基金・連合会」または「保険者」で審査や確認が行われます。しかし、提出したレセプトの内容に間違いがあったり、請求点数に増減があったりなど不備があれば、提出した保険医療機関にレセプトが差し戻されます。不備が生じる原因は、

保険資格の失効や単純な入力ミスなどが挙げられますが、返戻があった場合は再度正しいレセプトを提出するための確認が必要となり、その作業に時間がかかります。オンライン資格確認は支払基金・国保中央会のシステムとつながっており、「その場で正確な医療保険資格を確認することが可能」です。そのため、こうしたレセプト返戻を減らすことにもつながります。

## ②「保険証入力の時間削減」

従来の保険資格の確認は、スタッフが健康保険証を患者さんから預かり、保険証記号番号、氏名、生年月日、住所などを医療機関システムに入力する形でした。この方法では、どうしてもスタッフが入力する時間（3分程度）が生じます。そうすると受付業務も圧迫され、患者さんを長時間待たせることにもなります。オンライン資格確認を導入により、患者基本情報の入力と確認時間が短縮されます。

## ③「来院前に事前確認できる一括照会」

オンライン資格確認を導入することで、予約されている患者等の保険資格が有効か、保険情報が変わっていないかを事前に把握することができます。

## ④「限度額適用認定証等の連携」

これまで限度額適用認定証は患者さんが保険者へ申請を行わなければ、発行されませんでした。オンライン資格確認により、患者さんから保険者への申請がなくても、限度額情報を取得でき、限度額以上の医療費を窓口で支払う必要がなくなります。

## ⑤「薬剤情報・特定健診情報の閲覧ができる」

オンライン資格確認システムを導入すれば、患者の薬剤情報・特定健診等情報を医師・歯科医師・薬剤師などの有資格者が閲覧可能になります。

## ⑥「災害などの緊急時に薬剤情報・特定健診情報の閲覧ができる」

薬剤情報・特定健診情報の閲覧は、通常時は本人の同意が必要ですが、災害時は「特別措置」として、本人確認ができなくても薬剤情報の閲覧ができます。





# ひこばえ通信 Vol.5 「街路樹のひこばえ」

統括診療部長 浅野 耕助

秋空が気持ちよく澄みわたる好季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。前回の「大朝の天狗シデ」をお読みいただいた読者様から、同じようにそこでしか育たない作物の情報をいただきました。それは出雲地方、斐川町出西地区の名産「出西生姜」です。普通の生姜と比べるとかなり小ぶりで、摺りおろすと繊維質が少ないおろしたてのワサビのような独特な感じになり非常に美味ということです。これもまた出西地区以外の土地で栽培しても繊維の固い普通の生姜に育つそうで、この地域の「何か」が働いているとしか思えません。さすが神話の国出雲ですね。この生姜を使ったレシピもたくさんあるようですが、ニンニクとトウガラシ、オリーブオイルで作る Pasta “ペペロンチーノ” に加えると風味がよくなっておいしさが倍増するそうで、是非食してみたいものです。非常事態宣言が解除されたので買いに行こうかとワクワクしたのですが、もう旬が過ぎており来年にお預けです。



出西しょうが

さて話は変わって、私は毎朝出勤前の日課で愛犬と散歩に出るのですが、その途中で興味深い光景に出くわしました。河岸の遊歩道の1本のクスノキの根の部分から、なんと何本ものひこばえが伸びているではないですか。もう9歳になる相棒が仔犬の時から毎朝歩いている道ですが、こんなことは初めてです。何が起こったのだろうかと思いをめぐらし、通り過ぎた後、振り返ってみて理由がわかりました。市の管理課の作業でしょう、樹冠の生い茂った枝がバッサリ剪定されているではないですか。そのため日光が地面までたくさん降り注いで、明るくなったため芽吹いたらしいのです。暴風などで老木の幹が折れて倒れたり、人為的に切り倒されたとき、樹木は世代交代の時期が来たと感じ新しいひこばえを生やすのだと思います。今回は高い樹冠部の枝を掃っただけで、親に何かあったと勘違いして芽生えてきたのでしょうか。このコラムの初号で書いたものをみなさん覚えていらっしゃるでしょうか？ ひこばえは“老木=おじいさんから孫が芽生える”という意味でした。

私たち人間も齢を重ねたら、ため込んだ多くを潔く断捨離して、後に続く若い人たちが伸び伸び活躍できるよう、風通しの良い明るい社会を創ってやりたいものです。この光景を見て、そんな恩師の教えを思い返したものでした。

次回もお楽しみに。



クスノキ



くすのきのひこばえ



# 患者図書室から



## すべての子どもたちに 読書を楽しんでほしい



伊藤忠記念財団より 音声と一緒に、文字や画像が表示されるデジタル図書「マルチメディアデイジー図書」が寄贈されました。

表記された文書を音声で聞きながら、画面上で絵や写真を見ることができます。読み上げているフレーズの色が変わる(ハイライト機能)ので、どこを読んでいるのかが一目でわかります。自分が読みやすいように、文字の大きさ、音声のスピード、文字や背景の色を選ぶこともできます。

今まで、活字を読むのが難しかった方におススメです。図書室にありますので、興味がある方はぜひ、ご覧ください。



2015年版 Ver.BLUE 「ももたろう」  
文:浜なつ子 絵:よこやまようへい



**マルチメディア DAISY 図書が有効であるとされる方**  
発達障害(自閉症スペクトラム障害、学習障害、注意欠陥・多動性障害)、知的障害、上肢障害、視覚障害(全盲・弱視)などのために、通常の書籍を読むことが困難な方。



**\* 10月10日は缶詰の日 \***

10月10日は日本缶詰協会が定める「缶詰の日」。日本で初めて缶詰が量産され始めた日を記念して制定されたそうです。缶詰というと、最近では『サバ缶』がよく取り上げられていますね。『サバ缶』は新鮮なうちに魚を加工して製造するため、栄養素の損失が少なく、“EPA・DHA・カルシウム”などの栄養素が詰まっています。

◎サバ缶に含まれる栄養素◎

- ①EPA（エイコサペンタエン酸）が豊富  
→血液の流れを良くする効果が期待できる
- ②DHA（ドコサヘキサエン酸）が豊富  
→血液の流れを良くする効果・脳を活性化する効果が期待できる
- ③骨ごと食べられるため、カルシウムが豊富  
→骨密度低下を予防する効果が期待できる

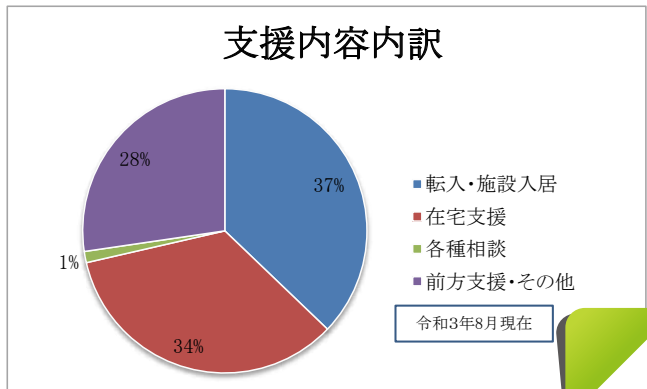
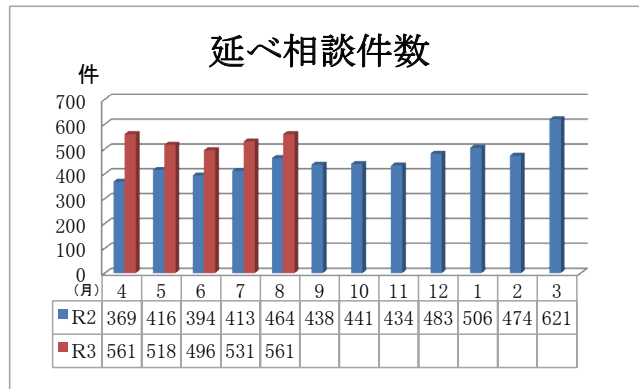
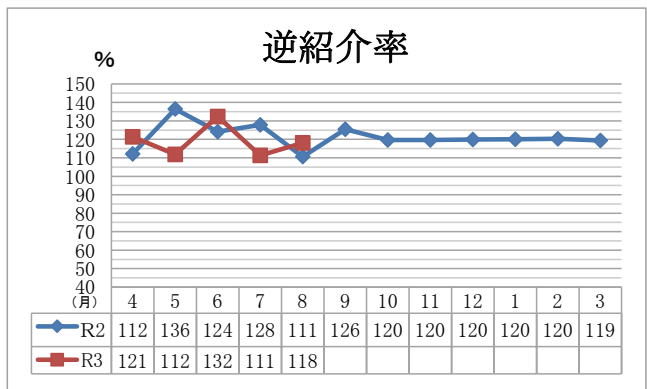
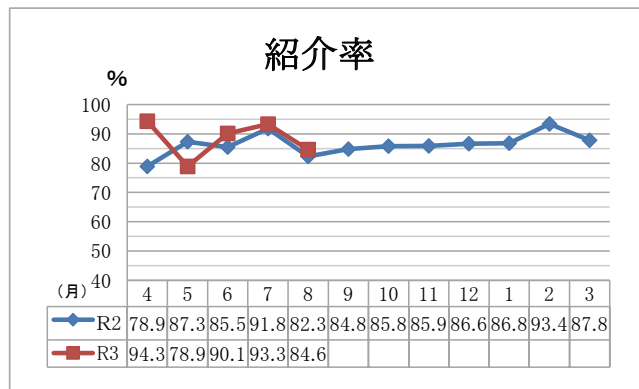


◎サバ缶を使うときのポイント◎

- 味噌煮や醤油味のは塩分を多く含んでいるため
  - ①他の料理を薄味にして1食の塩分量を調整する
  - ②汁気をしっかり切って、茹でた野菜類と合わせて使う
- 水煮缶を汁ごと使って、味噌汁やトマト煮にする  
(汁に含まれる栄養素もしっかり摂ることができる)

青魚の栄養素が豊富な『サバ缶』。生活スタイルに合わせて上手に取り入れましょう！

**地域医療連携室実績報告**



# 外来診療担当医表

広島西医療センターホームページでも紹介しています。ご利用ください。  
<https://hiroshimanishi.hosp.go.jp/>

## 広島西医療センター

※受付時間 午前8時30分から午前11時まで

令和3年10月1日現在

		月	火	水	木	金	備考	
総合診療科	初診	生田 卓也	西河 求	西河 求	生田 卓也/西河 求	生田 卓也	下記の専門領域以外の新患	
	再診	西河 求	生田 卓也	生田 卓也	西河 求/生田 卓也	西河 求		
内科	1診	呼吸器/血液	広大(呼吸器)	宗正昌三(血液)	下村壮司(血液)	広大(呼吸器)	広大(血液)	再診外来予約制
	2診	消化管/肝臓	藤堂祐子/山中秀彦(消化管)	兒玉英章(肝臓)	山中秀彦(消化管)	兒玉英章(肝臓)	藤堂祐子(消化管)	
	3診	内分泌代謝/糖尿病	/	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)	/	
	4診	血液	/	広大(血液)	/	黒田 芳明	新患担当医(血液)	
	5診	循環器	藤原 仁	広大(循環器)	藤原 仁	/	藤原 仁	
	6診	腎臓	/	平塩 秀磨	/	佐伯 友樹	平塩 秀磨	
脳神経内科	1診	猪川 文朗	黒田 龍	渡邊 千種	牧野 恭子	檜垣 雅裕	予約制	
	2診	牧野 恭子 (パーキンソン病)	渡邊千種(物忘れ) (第2・4・5)	黒田 龍	檜垣 雅裕 (頭痛)	黒田 龍	予約制 PM	
インスリンポンプ外来		太田 逸朗	/	/	/	太田 逸朗	予約制 PM	
禁煙外来		/	担当医	/	/	/	14時~16時 予約制	
小児科	一般外来	大野 綾香	/	/	/	/	受付13時~16時 予防接種は13時~14時(予約制)	
	小児筋ジストロフィー	古川年宏・玉浦 萌	古川年宏・玉浦 萌	古川年宏・玉浦 萌	古川年宏・玉浦 萌	古川年宏・玉浦 萌		大野綾香・(予防接種)
小児科	専門外来	重症心身障害	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	予約制	
	発達外来	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範		
	小児心身症	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範		
	神経外来	/	/	/	/	石川暢恒(第3)		
補装具		/	/	/	/	木村(第2・4)	予約制	
外科	初診	石崎 康代	新患担当	嶋谷 邦彦	米神 裕介	嶋谷/石崎/米神	金曜日交代制	
	再診	嶋谷 邦彦	米神 裕介	石崎 康代	平田 嘉人			
整形外科	初診	櫻井 悟	五月女 洋介	永田 義彦	/	根木 宏	木曜日手術日	
	再診	根木 宏	永田 義彦	根木 宏	/	永田 義彦	月曜日( )手術	
	再診	(櫻井 悟/五月女洋介)	櫻井 悟/(根木 宏)	五月女洋介/(櫻井 悟)	/	櫻井 悟/(五月女洋介)		
形成外科		/	藤高 淳平	/	/	藤高 淳平		
泌尿器科	1診	永松弘孝/山中亮憲	/	永松 弘孝	小島 浩平	永松 弘孝	火曜日手術日	
	2診	安本 博晃	浅野 耕助	浅野 耕助	安本 博晃	浅野 耕助		
産婦人科		新甲 靖	/	/	新甲 靖	/	予約制	
皮膚科		水野 麻紀	水野 麻紀	/	水野 麻紀	水野 麻紀	水曜日手術日	
眼科		広大医師AM	/	/	/	/	第2・第4月曜日	

### ●予約窓口●

- ・患者さんからの直接予約・予約変更は、平日13時~16時までに予約センターへご連絡下さい。
- ・医療機関からの予約 (CT・MRI 含む) は、地域医療連携室へご連絡下さい。
- ・予約窓口がわからない場合も、地域医療連携室にご連絡下さい。

■病院代表電話番号 TEL (0827)57-7151 ■予約センター(直通) TEL (0827)59-0251

■地域医療連携室 ダイヤルイン (0827)57-7183(内線2140) FAX (0827)57-7701